

## 《 参 考 資 料 》

- 1 小学校第6学年の全国学力・学習状況調査の結果（成果と課題）…26
- 2 中学校第3学年の全国学力・学習状況調査の結果（成果と課題）…29



【参考資料】

1 小学校第6学年の全国学力・学習状況調査の結果（成果と課題）

(1) 国語の結果について

① 国語（全14問）の成果と課題のあった設問

ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

成果のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の内容
【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える	話すこと・書くこと

イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の内容
「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、 <input type="text"/> でどのように話すかを書く	互いの立場や意図を明確にしなが ら計画的に話し合い、自分の考えを まとめる	話すこと・書くこと
【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く	文章に対する感想や意見を伝え合 い、自分の文章のよいところを見付 ける	書くこと
【文章2】の中の——部イを、漢字を使って書き直す（はんせい）	学年別漢字配当表に示されている漢 字を文の中で正しく使う	言葉の特徴や使い方に 関する事項

(2) 算数の結果について

① 算数（全16問）の成果と課題のあった設問

ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

成果のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
1050×4を計算する	被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる	数と計算
長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く	図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している	図形

イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
85×21の答えが1470より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ	示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できる	数と計算
果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ	示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している	変化と関係
果汁が30%含まれている飲み物に果汁が180mL入っているときの、飲み物の量の求め方と答えを書く	伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述できる	

(3) 理科の結果について

① 理科（全17問）の成果と課題のあった設問

ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

成果のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ	問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる	「生命」を柱とする領域
資料を基に、カブトムシは育ち方と主な食べ物の特徴から二次元の表のどこに当てはまるのかを選ぶ	提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる	
水50mLをはかり取る際に、メスシリンダーに入れた水の量を正しく読み取り、さらにスポイトで加える水の量を選ぶ	メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けている	「粒子」を柱とする領域
冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ	観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる	「地球」を柱とする領域

イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
凍った水溶液について、試してみたいことを基に、見いだされた問題を書く	自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる	「粒子」を柱とする領域
光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ	日光は直進することを理解している	「エネルギー」を柱とする領域
問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く	実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる	
結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選ぶ	観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる	「地球」を柱とする領域

## 2 中学校第3学年の全国学力・学習状況調査の結果（成果と課題）

### (1) 国語の結果について

#### ① 国語（全14問）の成果と課題のあった設問

##### ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

成果のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域等
意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する	助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使う	言葉の特徴や使い方に関する事項
漢字を書く（ <u>のぞく</u> ）	文脈に即して漢字を正しく書く	
「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する	事象や行為、心情を表す語句について理解する	
最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する	漢字の行書の読みやすい書き方について理解する	我が国の言語文化に関する調査

##### イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域等
スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く	自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す	言葉の特徴や使い方に関する事項
農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く	情報の扱い方に関する事項
「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する	表現の技法について理解する	言葉の特徴や使い方に関する事項
行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する	我が国の言語文化に関する調査

(2) 数学の結果について

① 数学（全14問）の課題のあった設問

ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
容器のふたを投げたときに下向きになる確率を選ぶ	多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解している	データの活用

イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
42を素因数分解する	自然数を素数の積で表すことができる	数と式
ある予想がいつでも成り立つかどうかを示すことについて、正しく述べたものを選ぶ	反例の意味を理解している	図形
変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	一次関数の変化の割合の意味を理解している	関数
差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることの説明を完成する	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる	数と式
ある偶数との和が4の倍数になる数について、予想した事柄を表現する	結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる	
コマ回し大会で使用するコマをヒストグラムの特徴を基に選び、選んだ理由を説明する	データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	データの活用
箱ひげ図の箱が示す区間に含まれているデータの個数と散らばりの程度について、正しく述べたものを選ぶ	箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることができる	
与えられたグラフにおいて、点Eの座標を書く	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる	関数
目標の300kgを達成するまでの日数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	図形
$\angle ABE$ と $\angle CBF$ の和が $30^\circ$ になる理由を示し、 $\angle EBF$ の大きさがいつでも $60^\circ$ になることの説明を完成する	筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	

(3) 理科の結果について

① 理科（全21問）の成果と課題のあった設問

ア 成果のあった設問の概要（平均正答率が80%以上）

成果のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
タッチパネルの反応に水が関係しているかを調べるために、変える条件と変えない条件を適切に設定した実験操作の組合せを選択する	モデルを使った実験において、変える条件と変えない条件を制御した実験を計画できるかどうかをみる	「エネルギー」を柱とする領域
分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表す	化学変化に関する知識及び技能を活用して、水素の燃焼を分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表すことができるかどうかをみる	「粒子」を柱とする領域

イ 課題のあった設問の概要（平均正答率が50%未満）

課題のあった設問の概要	趣 旨	学習指導要領の領域
日常生活の中で、物体が静電気を帯びる現象を選択する	日常生活や社会の中で物体が静電気を帯びる現象を問うことで、静電気に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる	「エネルギー」を柱とする領域
気圧、気温、湿度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する	継続的に記録した空の様子を撮影した画像と百葉箱の観測データを天気図に関連付けて、天気の変化を分析して解釈できるかどうかをみる	「地球」を柱とする領域
上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性について判断する	飛行機雲の残り方を科学的に探究する学習場面において、地上の観測データを用いて考察を行った他者の考えについて、多面的、総合的に検討して改善できるかどうかをみる	
水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおおもとを指摘する	化学変化に関する知識及び技能と「エネルギー」を柱とする領域の知識及び技能を関連付け、水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおおもととして必要なものを分析して解釈できるかどうかをみる	「エネルギー」・「粒子」を柱とする領域
おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する	力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できるかどうかをみる	「エネルギー」を柱とする領域
考察の妥当性を高めるために、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを説明する	考察の妥当性を高めるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験の計画を検討して改善できるかどうかをみる	
玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を選択する	玄武岩の露頭で化石が観察できるかを問うことで、岩石に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる	「地球」を柱とする領域



<p>東西方向と南北方向の地層の断面である露頭のスケッチから、地層が傾いている向きを選択する</p>	<p>地層の広がり方について、時間的・空間的な見方を働かせながら、ルートマップと露頭のスケッチを関連付け、地層の傾きを分析して解釈できるかどうかをみる</p>	<p>「地球」を柱とする領域</p>
<p>液体が気体に状態変化することによって温度が下がる身近な現象を選択する</p>	<p>液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる</p>	<p>「粒子」を柱とする領域</p>
<p>吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで行った考察について、課題に正対しているかどうかを検討し、必要な実験を指摘する</p>	<p>実験の結果が考察の根拠として十分かどうか検討し、必要な実験を指摘して、実験の計画を改善できるかどうかをみる</p>	<p>「生命」を柱とする領域</p>
<p>アリが視覚による情報を基に行列をつくるかを調べた実験の結果を基に、課題に正対した考察を記述する</p>	<p>アリの行列のつくり方を探究する場面において、視覚による情報を基に行列をつくるかを調べた実験の結果を分析して解釈し、課題に正対した考察を行うことができるかどうかをみる</p>	<p>「生命」を柱とする領域</p>
<p>予想や仮説と異なる実験の結果が出る場合、その意味することや考えられる可能性について考え、実験の操作や条件制御の不備の可能性を指摘する</p>	<p>予想や仮説と異なる結果が出る場合について、結果の意味を考え、観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことができるかどうかをみる</p>	<p>「生命」を柱とする領域</p>
<p>生物Xが昆虫類かどうかアリと比較しながら、観点と基準を明確にして判断する</p>	<p>未知の節足動物とアリの外部形態を比較して共通点と相違点を捉え、分類の観点や基準を基に分析して解釈できるかどうかをみる</p>	<p>「生命」を柱とする領域</p>